

警報が鳴ったり大雨が降った際は川から離れてください！！

ダムは大雨の時に水を貯めこみ、洪水を防ぎます。貯めた水は、ダムが満杯にならないように下流に流す量を少しずつ増やしていきます。下流に流す水の量を増やせば、下流の川の水位は上昇していきます。この際に人が川の中に入っていると流されてしまう可能性があります。

三国川ダムでは、ダムからの放流により急激に水位が上昇すると思われる場合に、下流河川のパトロールを行ったり、警報所から放送を流して安全を確認した後に、下流に流す水の量を増やします。

もし、皆さんが川の側で遊んでいる際にパトロールの人に声をかけられたり、警報が鳴ったり、大雨が降ってきた際には、川から離れるようにしてください！ よろしくお祈りします。

展示室・監査廊を開放していますので見学に来ませんか！？

三国川ダムでは「展示室」と「監査廊」を一般開放し、案内しています。

「展示室」は11月末まで毎日公開しています。展示室では①ダム建設ビデオ
②周辺ジオラマ③熊はく製④パンフレットなどがあります。

「監査廊」の一般開放日は下記のカレンダー ■ 着色日です。9時、10時、11時、13時、14時、15時から、1回約40分で行っており、1回あたりの定員は15名となっています(注:急な洪水対応時は中止になります)。内容は①地下100mまで降りるエレベーター②監査廊(点検用地下トンネル)③放流水路のゲート(門)室を案内しています。

展示室

監査廊の中は一年間を通して、気温が11度位です。なぜだか分かりますか？

答えは一番下に書いてあります。

監査廊見学

7月							8月							9月							10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
6	7	8	9	10	11	12	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
13	14	15	16	17	18	19	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
20	21	22	23	24	25	26	24	25	26	27	28	29	30	28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
27	28	29	30	31			31														23	24	25	26	27	28	29	30						

森と湖に親しむ旬間

森林やダム湖が有する自然の魅力に触れ、それらのもつ意義や重要性についての理解を深めていただくため、1987年(昭和62年)より毎年7月21日～31日までを「森と湖に親しむ旬間」と定め各地でさまざまな行事が行われています。

三国川ダム周辺でも毎年、しゃくなげ湖まつり実行委員会を中心にしゃくなげ湖まつりを行っており、今年もダム監査廊の見学や、カヌーの体験試乗、歌舞伎の上演等が行われます。

昨年は中越沖地震の影響でダム湖で行うイベントに関しては中止となりましたが、今年を行う予定となっておりますので、皆さんぜひおいで下さい！

5月30日に、ダムと下流河川の安全を願い、三国川ダム管理所職員でダム建設中に亡くなられた方々の慰霊碑に献花を行いました。

【編集・発行】

国土交通省北陸地方整備局 三国川ダム管理所
〒949-6741 新潟県南魚沼市清水瀬686-59
TEL (025)774-3015 FAX (025)774-3092
<http://www.hrr.mlit.go.jp/saguri/>

新潟県国土交通局 北陸地方整備局 三国川ダム管理所 監査廊見学のお願い